



2025年5月7日

各位

会社名 株式会社ユカリア
代表者名 代表取締役社長 三沢 英生
(コード:286A、東証グロース市場)
問合せ先 経営戦略本部長 小川 一誠
(TEL. 03-5501-2271)

Hippocratic AI, Inc. との資本業務提携に関するお知らせ

株式会社ユカリア(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:三沢 英生)は、Hippocratic AI, Inc.(本社:米国カリフォルニア州パロアルト市、最高経営責任者兼共同設立者:Munjal Shah、以下HAI)との間で、2025年4月25日付で資本業務提携を締結することを決議し、同日付で両社合意に達した結果、株式引受契約の締結が2025年5月6日(日本時間)に完了いたしましたのでお知らせします。なお、本件については、株式会社東京証券取引所が定める「業務上の提携」にかかる適時開示軽微基準の範囲内であり、任意で開示するものであることから、一部事項について記載を省略しております。

1. 資本業務提携の背景及び理由

日本における急速な高齢化の進展に伴い、医療・介護従事者の負担増、離職率の高さ、現場の人材不足といった課題が深刻化しています。また、働き方改革が進められる中、日本国内の医療機関には、現場の従事者が限られた業務時間の中で安全に配慮しながら、医療の質を高め、効率よく患者満足度を向上させられる環境を整えることが求められております。

ユカリアは、「ヘルスケアの産業化」をビジョンに掲げ、「変革を通じて医療・介護のあるべき姿を実現する」というミッションのもと、各事業の展開を通じ、「病院・介護施設の経営の安定化」「医療／介護従事者の働きがいや所得の向上」「患者・要介護者のウェルビーイング」という「三方良し」の実現を目指しています。そしてこうした状況下において、現場の従事者の採用コストの上昇、採用競争力の低下、早期退職など、医療機関が抱える人事課題の解決に向けて様々なソリューションを提供してまいりました。

HAIは、世界中で進行する医療従事者不足の解消を使命として2023年2月に米国で設立され、医療分野における大規模言語モデル(LLM)の開発及び、安全性を重視した世界初の診断を伴わない患者と対応する生成AIヘルスケアエージェントの世界展開を進めています。HAIが展開する最先端の生成AIヘルスケアエージェントは、実際現場で必要となる患者の診療予約、問診、退院後のフォローなどを、医療従事者の代わりに行うものです。既に米国で先行導入されているHAIの生成AIヘルスケアエージェントの応答品質は、米国のトップレベルのヘルスケア機関に在籍する300名超の医師及び6,000名超の看護師の検証を行ったもので、その誤答率は人間の医療従事者よりも低く、対話の質は患者のニーズに添った、思いやりが感じられる水準に達するなど、実際の現場で通用する質が担保されています。米国外ではシンガポールをはじめとする複数の国で導入が進んでおり、英語以外にも、これまでにスペイン語、ベトナム語、アラビア語などのバージョンが開発されています。

ユカリアは、HAIの日本進出に際し、安全性を重視した生成AIヘルスケアエージェントが日本の医

療現場の業務効率化、医療従事者の負荷低減、働き方改革の推進などに寄与し、これらを通じた医療機関経営の改善等、医療 DX を通じた医療業界の課題解決の一助となることを期待し、HAI と資本業務提携することといたしました。具体的には医療現場における検証・実装など、日本語での対話が可能な生成 AI ヘルスケアエージェントの開発を支援します。

ユカリアが有するネットワークを利用して全国の医療機関に HAI の生成 AI ヘルスケアエージェントを導入することで、日本のヘルスケア業界全体の質の向上、業務の効率化、これらを行うためのヘルスケア業界におけるデジタルトランスフォーメーションの推進に弾みがつくことを期待しております。

2. 今後の業務提携の内容等

(1) 業務提携の内容

本資本提携を通じて、ユカリアと HAI は日本語に対応した LLM を共同開発し、それを基にした診断を伴わない患者と対話する生成 AI ヘルスケアエージェントを通じて現場の従事者にかかる負荷の軽減を目指します。また、医療機関において患者がこの生成 AI ヘルスケアエージェントを利用する様々な場面を想定することで、患者により良いサービスを提供できる環境を構築してまいります。

具体的には、HAI は日本進出に必要な初期投資を実施するほか、日本語 LLM を開発する技術及び、生成 AI ヘルスケアエージェントにアクセスするプラットフォームを提供します。ユカリアは、国内における HAI の生成 AI ヘルスケアエージェント開発費用を負担し、年間 4 万時間の通話枠の獲得とあわせ 100 万米ドル（約 1.4 億円）を投資するほか、ユカリアの提携医療法人などの医療機関が有する医療従事者と患者の匿名化された対話データを HAI に提供することで、日本語に対応した LLM と生成 AI ヘルスケアエージェントの開発を支援します。ユカリアは日本語を話す生成 AI ヘルスケアエージェントが稼働次第、ユカリアの提携医療法人などの医療機関へ通話枠の販売を行います。

ユカリアはこれらの活動における HAI のパートナーとして、HAI の B 優先株に 100 万米ドル（約 1.4 億円）を出資します。同時にユカリアは、HAI より開発費 25 万米ドル相当（約 3,500 万円）の株式転換権の付与を受け、医療従事者と患者の匿名化された対話データが一定数収集できた時期以降に当社持分として株式に転換できる権利を獲得します。

なお、本業務提携後、ヘルスケア事業環境に適し、安全性を重視した日本語対応 LLM と診断を伴わずに患者と対話する生成 AI ヘルスケアエージェントの開発に速やかに着手しますが、販売時期は現時点において未定であります。

本資本提携を契機として、ユカリアと HAI は日本における先駆的戦略パートナーとして、国内初の生成 AI ヘルスケアエージェントの全国への普及に向け、一層緊密な協業体制を整えてまいります。なお、本取り組みに関する詳細は、ユカリアのコーポレートサイト上のプレスリリースをご参照ください。

(https://eucalia.jp/news/?news_category=2)

(2) 業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	Hippocratic AI, Inc.
(2) 所 在 地	米国カリフォルニア州パロアルト市
(3) 代表者の役職・氏名	Chief Executive Officer, Co-Founder Munjal Shah
(4) 事 業 内 容	ヘルスケア分野における安全性を重視した大規模言語モデル (LLM) の開発・対話型生成 AI ヘルスケアエージェントの販売事業

(5) 資 本 金	278 百万ドル	
(6) 設 立 年 月 日	2023 年 2 月	
(7) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 と の 間 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。

【HAI について】

最高責任者を務める連続起業家の Munjal Shah CEO と、医師のグループ、病院管理者、ヘルスケアの専門家に加え、Johns Hopkins、Stanford、Microsoft、Google、NVIDIA などの人工知能研究者とともに、米国で設立されました。HAI は、安全性が確保された、ヘルスケア業界では世界初とされる大規模言語モデル(LLM)を開発し、生成 AI ヘルスケアエージェントを米国のヘルスシステムにおいて 2024 年 9 月に初めて実装しました。この LLM を実装した生成 AI エージェントは、患者に寄り添った自然な対話をリアルタイムで実現しており、患者と医療従事者の信頼関係構築にも貢献しています。差別化された先進的技術を有する HAI は、Andreessen Horowitz、General Catalyst、Kleiner Perkins、NVentures など著名な投資家によって支援されています（HAI の詳細については、www.HippocraticAI.com をご参照ください）。

(3) 資本提携の内容

ユカリアが HAI の B 種優先株式を引受け、発行済み株式総数の 0.069% を取得いたします。

3. 日 程

(1) 取締役会決議日	2025 年 4 月 25 日
(2) 契約締結日	2025 年 4 月 28 日
(3) 業務提携開始日	2025 年 5 月 2 日
(4) 株式引受契約日	2025 年 5 月 6 日

4. 今後の見通し

本件資本業務提携による今期の当社連結業績に与える影響については、現時点で軽微であり、今後開示すべき重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には速やかに開示いたします。

以 上